



特定非営利活動法人
日本栄養改善学会

第7回日本栄養改善学会 東海支部会学術総会

テーマ

食によるオーダーメイドの予防と医療
を目指した基盤づくり



会 期：平成30年6月10日（日）

会 場：愛知県産業労働センター ウィンクあいち

大会長：栗木 清典（静岡県立大学 食品栄養科学部）

ご挨拶

食によるオーダーメイドの予防と医療を目指した基盤づくり

清々しい初夏を迎え、第7回日本栄養改善学会東海支部会学術総会は、静岡県立大学の教員と学生会員をはじめ少数精鋭の実行委員が中心となって準備し、平成30年6月10日、愛知県産業労働センター ウィンクあいち（名古屋市）を会場として開催することになりました。静岡県を離れた場所での開催という事で、この間、多大なご尽力を賜りました支部会員の皆様、ご協力、ご助言、ご支援いただいた栄養士会、関連企業・団体等の皆様、準備・運営にご協力をいただいている皆様、そして本学術総会に参加下さいました皆様に深く感謝申し上げます。

日本栄養改善学会（本会）は、栄養学の学術としての発展と活用を通して、人々の健康の維持・増進に寄与する活動をしており、学術団体としての組織の基盤整備を図っています。研究は栄養学実践のために、一方、実践は研究成果を活用する場であると同時に、次の研究課題を発見する場となるよう、本学術総会は、皆様の発表を通して、学术交流を深める契機になることを期待しております。

「健康寿命の延伸」と「ゲノム医療の推進」を鑑みて、本学術総会は「食によるオーダーメイドの予防と医療を目指した基盤づくり」をテーマに掲げました。身近なものになりつつあるゲノム医療の導入に備え、人間集団と個々人の両方の「食と健康」を支える栄養学の実践と研究について、どのように科学的エビデンスを蓄積し、栄養士・管理栄養士を育成していくか、そして保健・医療・福祉等の領域に浸透させていくか、意見交換できる基盤を形成したいという思いで企画しました。

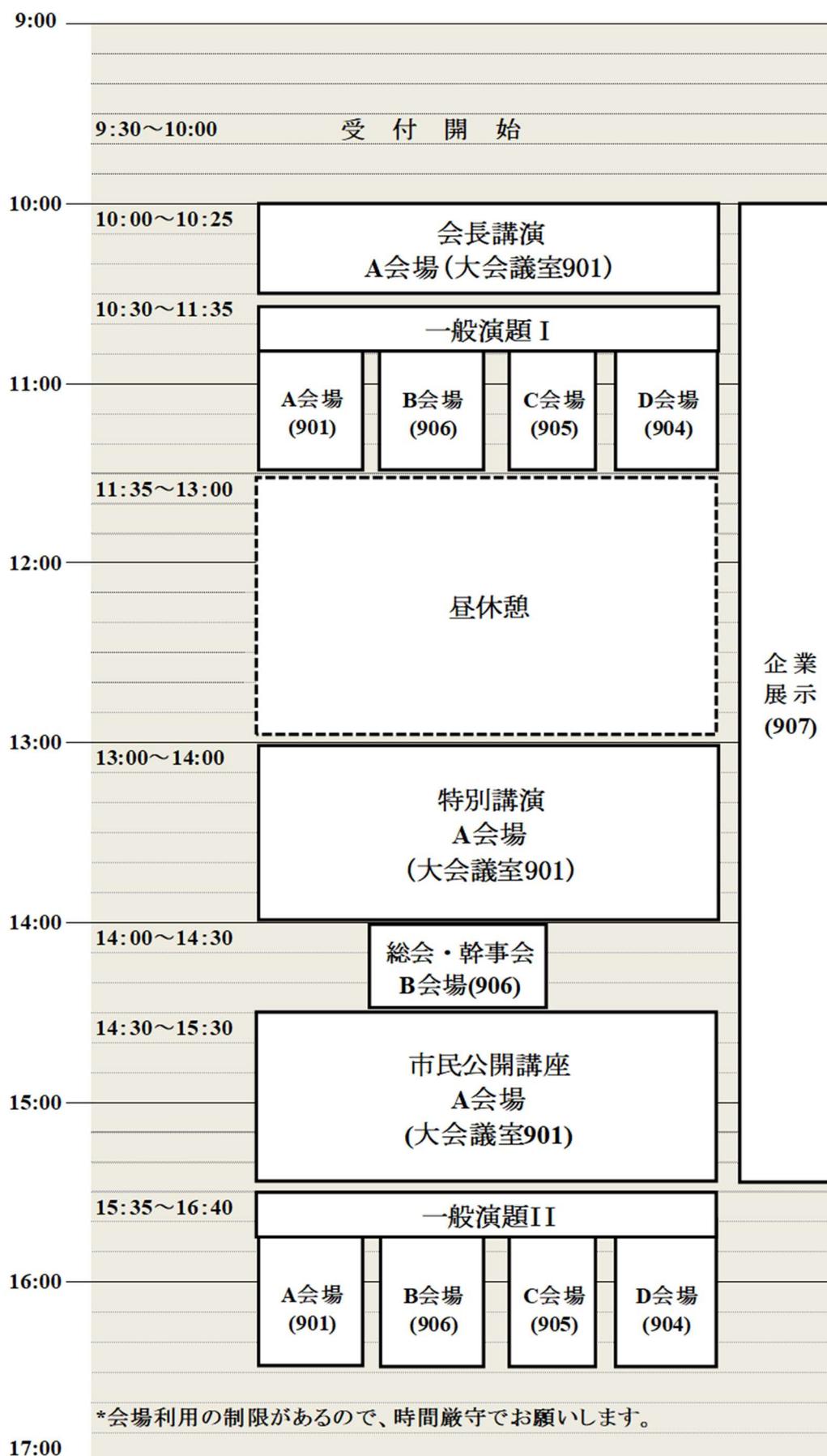
そこで、特別講演では、静岡県健康福祉部 理事（健康経営推進担当）の土屋厚子氏より「健康長寿日本一の挑戦 ～静岡県での取り組み～」、市民公開講座では、愛知県がんセンター名誉研究所長の田島和雄氏（三重大学医学部公衆衛生・産業医学客員教授、美杉クリニック院長）より「オーダーメイド予防医療を目指す食生活習慣 ～その光と影～」を講演いただきます。皆様とともに考える契機になれば幸甚です。

将来、この基盤から「食によるオーダーメイドの予防と医療」を確立して、実践で活用するにあたりリーダーシップを発揮できるよう、学生会員には本学術総会の学生実行委員として（一部の）企画・運営を担ってもらい、専門家としての意識向上と責任感の醸成を試みました。緊張感をもって、でも楽しく有意義な学术交流となることを願っております。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

第7回 日本栄養改善学会東海支部会学術総会
大会長 栗木 清典

タイムスケジュール



学術総会に参加される皆様へ

1. 参加登録

- 1) 総合受付はウインクあいち 9 階 908 にて、午前 9 時 30 分から開始します。
 - 1-1) 事前登録を行った方は、受付にて参加登録を行ったうえ、学術総会要旨集とネームカードをお受け取りください。
 - *団体登録の場合、代表者 (お一人) 様が事前登録した団体の全員分を受付で登録してください。
 - *受付での混雑回避にご協力をお願いいたします。**
 - 1-2) 当日参加される方は、受付にて参加登録を行ったうえ、学術総会要旨集とネームカードをお受け取りください。
- 2) 学会中はネームカードを必ず身につけてください。
- 3) 学術総会参加費は、正会員 2,000 円 (当日 3,000 円)、非会員 2,500 円 (当日 3,500 円)、学生会員 500 円 (当日 1,500 円) です。

2. 学術総会要旨集

学術総会要旨集は、参加者に 1 部ずつ配布します。また、受付にて 1 部 1,000 円で販売します。

3. 演者の方へ]

<発表時間>

- 1) 発表時間が 8 分、討論時間が 4 分の計 12 分です。発表の準備と他会場への移動を考慮し、交代時間を 1 分でお願ひします。
 - *時間厳守でお願ひします。**
- 2) 発表開始後の 6 分、8 分、12 分に鈴を鳴らしお知らせします。
- 3) ご自身の発表の 12 分前に、「次演者席」にご着席ください。

<発表データ>

- 4) 会場には Windows PC をご用意いたします。発表時のアプリケーションは Windows PowerPoint 2013 です。Macintosh をご使用される場合、データによる受付は出来かねます。
- 5) Macintosh のパソコンで作成された Power Point のデータは、必ず事前に Windows のパソコンで Power Point 2013 による動作確認をお願いいたします。
- 6) 動画は、原則お断りいたしますが、発表に必要な場合には、Windows Media Player で作動する形式をご用意ください。PC で持ち込まれることをお勧めいたします。
- 7) 会場で用意する PC ケーブルコネクタの形状は Mini D-Sub15 ピンです。パソコンを持ち込まれる際は、この形状にあったパソコンか、この形状に変換できるコネクタを必ずご持参ください。
- 8) 発表は PC プロジェクターでの発表に限らせていただきます。使用できるプロジェクターは 1 台、スクリーンは 1 面です。
- 9) 発表者の責任による発表データの不具合については、本事務局では一切責任を負いかねます。

<発表データ提出>

- 10) 発表データは、学会当日に USB メモリ（別名：USB フラッシュドライブ・USB）でご持参ください。発表データ提出は USB メモリによるデータ受付のみとさせていただきます。
- 11) 受付終了後、一般演題Ⅰの発表の方は、10 時 00 分までに、一般演題Ⅱは 11 時 35 分～13 時 00 分まで（昼休憩中）に PC 受付（908）にて演者自身が試写確認し、担当者にデータを提出してください。試写確認時で混雑した場合、発表時刻の早い方を優先することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 12) 発表データのファイル名は、「演題番号－発表者氏名」（例：B_I-1 栄養太郎：全て半角での入力）といたします。
- 13) 発表終了後、発表データは本事務局で責任を持って消去いたします。

4. 座長の方へ

- 1) 一般演題Ⅰ・Ⅱの座長の方は、発表開始 30 分前までに総合受付で出席の確認をお願いいたします。
- 2) 開始時刻の 10 分前までに、会場内の座長席にお越しください。
- 3) プログラムに定められた時間内での進行にご配慮願います。

5. 総会・幹事会

平成 30 年度総会は、14 時 00 分より B 会場（906）にて開催し、終了後同会場にて幹事会を開催いたします。

6. 質疑・討論

質疑・討論は、所属、氏名を明確に述べ、簡潔に発言していただきますよう、お願いいたします。

7. 昼食

学術総会会場において昼食のご用意は致しておりません。会場の近隣施設等にて各自でお取りください。

その他

- 1) 会場内での呼び出しは原則として行いません。緊急事態が発生し、呼び出しが必要な場合には総合受付（908）にご相談ください。
- 2) 駐車場（有料）はウインクあいち（愛知県産業労働センター）B2F、B3F がございます。
- 3) 喫煙コーナーは 9 階トイレ手前がございます。
- 4) 発表会場内での携帯電話のご使用や呼び出し音のご利用は、ご遠慮ください。
- 5) 講演中のビデオ・撮影機器による講演内容の記録はご遠慮ください。

会場までのアクセス

会場：愛知県産業労働センター ウィンクあいち
〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38 〈052-571-6131〉

■電車をご利用の場合

名古屋駅（JR・地下鉄・名鉄・近鉄）より

◎JR 名古屋駅桜通口からミッドランドスクエア方面 徒歩5分

◎ユニモール地下街 5番出口 徒歩2分

■お車をご利用の場合

名古屋高速都心環状線「錦橋」出口より約6分

駐車場：ウィンクあいち（愛知県産業労働センター）B2F、B3F 〈駐車場管理室：052-589-8950〉

<周辺地図>



プログラム

- 9 : 30 ~ 受付
- 10 : 00~10 : 25 会長講演
- 10 : 30~11 : 35 一般演題 I
- 11 : 35~13 : 00 昼休憩
- 13 : 00~14 : 00 特別講演

「健康長寿日本一の挑戦 ～静岡県での取り組み～」

講師 土屋 厚子
静岡県健康福祉部 理事（健康経営推進担当）
座長 中村 美詠子（浜松医科大学）
会場 A 会場（大会議室 901）

- 14 : 00~14 : 30 総会
- 14 : 30~15 : 30 市民公開講座

「オーダーメイド予防医療を目指す食生活習慣 ～その光と影～」

講師 田島 和雄
愛知県がんセンター名誉研究所長
三重大学医学部公衆衛生・産業医学客員教授
美杉クリニック院長
座長 栗木 清典（静岡県立大学）
会場 A 会場（大会議室 901）

- 15 : 35~16 : 40 一般演題 II

A会場 (901)

一般演題 I

10:30~11:35

- A_I-1 (10:30) オーダーメイド食事指導に向けたHDL-Cに関わるSNPのシステムティックレビュー
秋元 柊(静岡県立大学大学院 薬食生命科学総合学府 食品栄養科学専攻)
- A_I-2 (10:43) 地域住民の食事摂取状況の把握における摂取食品群評価の有用性
志水花菜子(金城学院大学)
- A_I-3 (10:56) 医療系大学生の朝食摂食日数に影響を及ぼす要因
生川卓弘(鈴鹿医療科学大学)
- A_I-4 (11:09) PowerPointを活用した食育紙芝居作成の試み*
田中雅章(ユマニテク短期大学)
- A_I-5 (11:22) 北部市場における防災のための備蓄に関するアンケート調査結果
三輪野 優(名古屋女子大学 家政学部 食物栄養学科)

一般演題 II

15:35~16:40

- A_II-1 (15:35) 都道府県別野菜摂取量と野菜収穫量の関連
大平真綺(東海学園大学 健康栄養学部)
- A_II-2 (15:48) 北部市場における野菜と果物の購入に関するアンケート調査結果
村上七彩(名古屋女子大学 家政学部 食物栄養学科)
- A_II-3 (16:01) 健康イベント参加者の意識調査と野菜摂取量の増加に関わる要因の検討(第4報)
下川真穂(名古屋文理大学)
- A_II-4 (16:14) 愛知県西部における野菜摂取状況と摂取意識に関する検討
平光 萌(名古屋文理大学)
- A_II-5 (16:27) 日本人の肥満に対する食物繊維摂取と腸内細菌叢組成の関連:横断研究
坂下友理(静岡県立大学大学院 薬食生命科学総合学府 食品栄養科学専攻)

*:実践報告

B会場 (906)

一般演題 I

10:30~11:35

- B_I-1 (10:30) 野菜・茸・果物に含まれる総ポリフェノール量と活性酸素消去活性について
高柳尚貴 (東海学園大学)
- B_I-2 (10:43) 高脂肪食摂取マウスにおける自発運動と緑茶カテキンの及ぼす効果
恒川真一 (東海学園大学 健康栄養学部)
- B_I-3 (10:56) 緑茶摂取による血糖降下作用に関するシステマティックレビュー
寫 美幸 (静岡県立大学 食品栄養科学部)
- B_I-4 (11:09) アディポネクチン濃度、遺伝子多型と食事の関連についてのシステマティックレビュー
可児美月 (静岡県立大学 食品栄養科学部)
- B_I-5 (11:22) 肥満予防のための腸内細菌叢とたんぱく質摂取に関するシステマティックレビュー
野神さくら (静岡県立大学 食品栄養科学部)

一般演題 II

15:35~16:40

- B_II-1 (15:35) 保護者の食意識と児童の朝食パターンおよび食生活状況との関連
酒井映子 (愛知学院大学 心身科学部 健康栄養学科)
- B_II-2 (15:48) 幼児の食習慣と保護者の食意識の関係 ~魚の摂取に着目して~
熊崎晴花 (東海学園大学 健康栄養学部 管理栄養学科)
- B_II-3 (16:01) 園児をもつ保護者における食知識と食意識との関連性
中村秀貴 (名古屋文理大学)
- B_II-4 (16:14) 母親の食育実行度と食意識および栄養素等摂取量との関連性
栗駒明華音 (名古屋文理大学)
- B_II-5 (16:27) 女子中学生の食品群摂取意識と実際の食品群摂取量との関連*
大島志織 (金城学院大学 生活環境学部)

*:実践報告

C会場 (905)

一般演題 I

10:30~11:35

- C_I-1 (10:30) 一般家庭でもできる介護食に関する研究
大橋恵美 (名古屋女子大学 家政学部 食物栄養学科)
- C_I-2 (10:43) 高齢者における味覚・嗅覚に関する研究
小出茉三 (名古屋女子大学 家政学部 食物栄養学科)
- C_I-3 (10:56) 高齢期における運動習慣と歩行速度に関する研究
上条美紀 (名古屋女子大学 家政学部 食物栄養学科)
- C_I-4 (11:09) 認知症による食事問題行動と骨格筋量との関連
小島真由美 (名古屋学芸大学 栄養科学研究科)
- C_I-5 (11:22) 高齢者の真の体重評価に及ぼす衣服重量の影響 —介護予防への活用のために—
森 圭子 (愛知学院大学)

一般演題 II

15:35~16:40

- C_II-1 (15:35) 水煮大豆パンの開発 第4報 水煮大豆増量に向けての検討
内藤芽衣 (名古屋文理大学 健康生活学部 健康栄養学科)
- C_II-2 (15:48) 大規模レシピ投稿サイトにおけるハンバーグのひき肉重量の比較
今枝奈保美 (至学館大学)
- C_II-3 (16:01) 東海市健康レストラン実践報告 —食生活改善推進員との協働—*
江口澄子 (NPO法人LET'S食の絆)
- C_II-4 (16:14) 高校男子サッカー選手のポジション別身体組成と栄養摂取状況
小林沙綾 (椋山女学園大学大学院生活科学研究科)
- C_II-5 (16:27) 女子大学生アスリートにおける1年間の栄養相談結果
中山ゆい (名古屋女子大学大学院 生活学研究科 食物栄養学専攻)

*:実践報告

D会場 (904)

一般演題 I

10:30~11:22

- D_I-1 (10:30) カリウム量を減少させた野菜栽培用培養土の開発 — 用土配合調整の栽培実験 —
松澤綾佳 (東海学園大学 健康栄養学部)
- D_I-2 (10:43) カリウム量を減少させた野菜栽培用培養土の開発 — 野菜の種類と生育環境による差 —
日比谷茉里 (東海学園大学 健康栄養学部)
- D_I-3 (10:56) カリウム量を減少させた野菜栽培用培養土の開発 — 関心と栽培や要望に関する調査 —
辻 拓弥 (東海学園大学 健康栄養学部)
- D_I-4 (11:09) 地域住民における食物多様性スコアと食品群ならびにカリウム摂取量との関連
吉田彩乃 (金城学院大学)

一般演題 II

15:35~16:40

- D_II-1 (15:35) 透析患者の食事療法における茹で調理の有用性の評価
佐久間理英 (椛山女学園大学 生活科学部)
- D_II-2 (15:48) 慢性腎臓病患者における血清マグネシウム濃度と食生活との関連性
松井達行 (愛知学泉大学)
- D_II-3 (16:01) 慢性腎臓病(CKD)患者における骨密度と身体活動の関連
百瀬佳那子 (愛知学泉大学 家政学部 家政学科 管理栄養士専攻)
- D_II-4 (16:14) 三重県CKD県民公開講座にて減塩実践に寄与する試み (利き塩クイズについて)*
酒井真奈 (三重大学 医学部附属病院 栄養診療部)
- D_II-5 (16:27) 同種造血幹細胞移植時の栄養管理 — 過去6年間の実態調査 —*
深谷文香 (浜松医科大学 医学部附属病院 栄養部)

*:実践報告